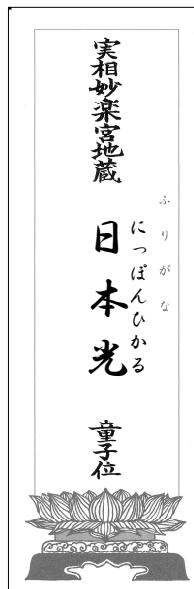


霊牌の書き方

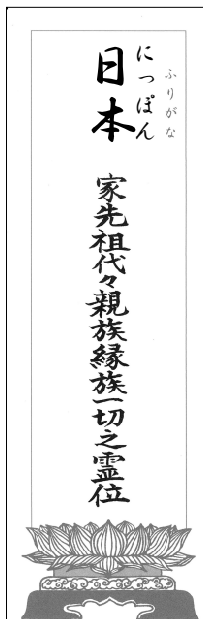
先祖は

★ 流産児の場合



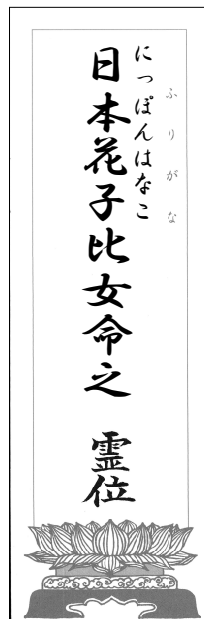
流産児霊牌に死産又は流産した赤ちゃんの氏名を書きます。性別のわからない場合には、男女どちらにでも通づる名前（光・円など）を付け、命日も決めてお書き下さい。

★ 先祖代々の場合



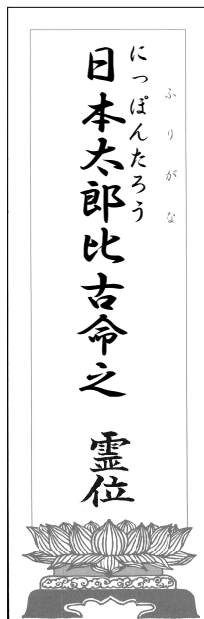
夫の“父方母方”のご先祖、妻の“父方母方”のご先祖四家は特に大切にお祀りしましょう。

女性



女性の方は「○○○比女命之霊位」と俗名を書き、名前にはふりがなをつけます。

男性

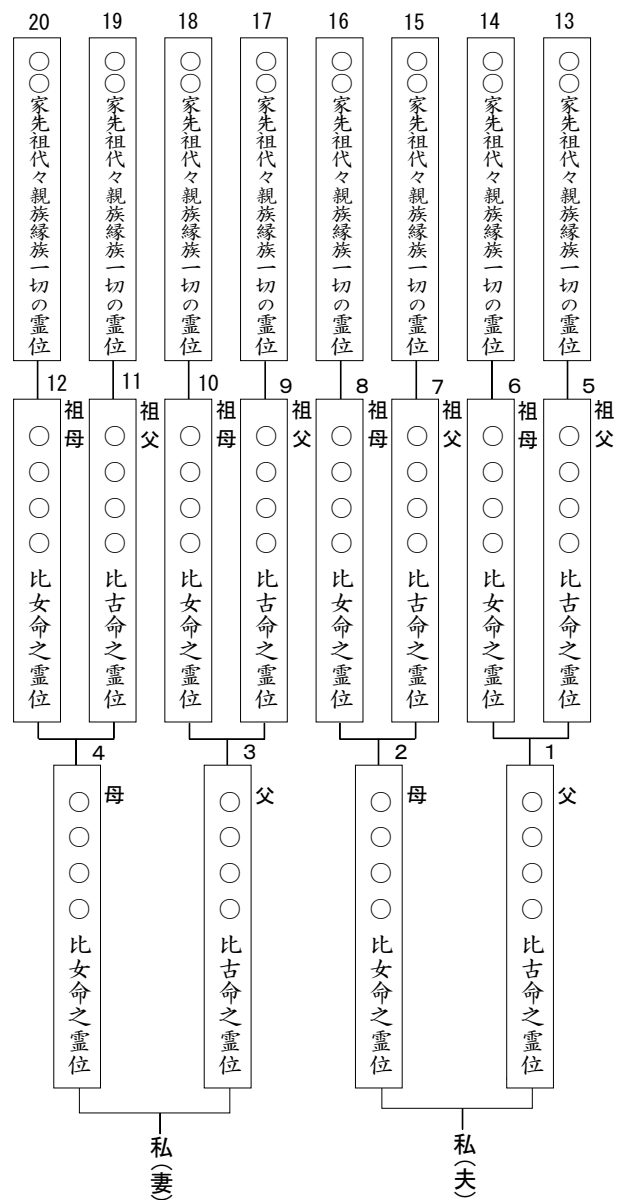


男性の方は「○○○比古命之霊位」

★ 個別霊の場合

妻のご先祖さま

夫のご先祖さま



直系の方

昇天された親族・縁族、供養もれないように

お祀りしましょう！

傍系・その他の方

- ・父方の親族、母方の親族
- ・自分の兄弟姉妹、配偶者の兄弟姉妹
- ・娘の婚家先、嫁の実家の親族
- ・仲人や恩人（学校の先生や会社の上司等）
- ・同僚、友人（お世話になった近所の人等）
- ・自分や兄弟姉妹、親族の流産児